

令和8年度処遇改善加算における職場環境等要件

今年度の処遇改善加算における職場環境要件について、取組項目を以下の通り周知いたします。

1. 入職促進に向けた取り組み

- ① 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化。
- ② 事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築。
- ③ 職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施。

2. 資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ① 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援 や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等。
- ② 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動

3. 両立支援・多様な働き方の推進

- ① 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備。
- ② 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備。

4. 腰痛を含む心身の健康管理

- ① 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員の為の休憩室の設置等健康管理対策の実施。

5. 生産性向上の為の取り組み

- ① 厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等）を行っている。
- ② 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている。
- ③ 介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入。
- ④ 介護ロボット（見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資する ICT 機器（ビジネスチャットツール含む）の導入。

6. やりがい・働きがいの醸成

- ① 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施。
- ② 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供。

令和8年 4月 1日
医療法人 清水会
理事長 佐藤 貴久